



「富士山百景」聞き上手

VOL. 2666

Rotary International

「もっと楽しもう!ロータリー!」

第2666回例会 2019.10.9

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:吉野 榮 司
 副会長:岸 本 泰 次
 幹 事:吉 田 浩 之
 副幹事:滝 克 芳

会長挨拶

吉野 榮 司



皆さん、こんにちは。最近、朝晩がめっきり涼しくな
ってまいりましたが、日中はまだ夏の様な日差しが続い
ております。体調管理には気を付けたいですね。

さて、今回はロータリーのシンボルマークについてお
話したいと思います。

ロータリーのシンボルマークである歯車は、今日では
世界で最も有名なシンボルマークの一つとして数えられ
ております。

そんなシンボルマークですが、当初、シカゴのロータ
リークラブでは、歯車ではなく、馬車の車輪を使ってお
りました。

馬車の車輪は「文明化と動き」を象徴するとされてお
り、ロータリークラブ創設者ポール・ハリスが発案した
と考えられています。

その後、この車輪に歯を付けることが提案されました。
これは「メンバーが共に働く様子」、つまり「一人一人が
互いに噛み合うことによって、組織の目標を達成する」
という意志が込められており、ロータリーの概念が伝え
られる...という事で採用され、動く歯車となりました。

それから、この「馬車の車輪」の図案で、メンバー達
が上着に着用する金属製の襟章(えりしょう)が作られ始
めました。

後に、Rotary International の文字も入り、歯車
の数などが統一され、1929年(昭和4年)のダラス大会で
正式に承認されました。

現在私たちが使用しているシンボルマークになったわ
けです。

ロータリーの歯車は、襟章、旛、ネクタイ、更には切
手などにも刻まれ、記されてきました。世界をより良く
するために協力する120万人以上のメンバー達と、彼
らの行動を象徴しています。

世界中のロータリアン達は、国や言葉は違えども、ど
こにいても、歯車の襟章により、互いを見つけられ、更
に、「私はロータリアンです」と、一般の人にも広く伝
えることができるようになっているのです。

私も様々な場所に出かけ、この襟章を見かけたら積極
的に声を掛け、交流を深めて行きたいと思えます。

幹事報告

吉田 浩 之

①お知らせ (詳細は回覧をご覧ください)

- ・10月のロータリーレート 108円
- ・ガバナー月信 10月号
- ・ロータリー広報誌各BOXに入れました。ロータリー
の活動がわかりやすく載っています。目を通していた
だき、会員増強活動にお使い願います。

③会報回覧

富士山吉原クラブ 沼津西クラブ その他

親睦委員会

榮 賀 明

- 結婚記念日 石 橋 広 明 H27.10.10
 花 村 隆 夫 H15.10.12
 入会記念日 植 田 眞 晴 H21.10.14

★私のスマイル

- 吉田浩之君 今日天気はよいですが、台風19号はスー
パー台風なので皆さん気をつけてください。
 原川重俊君 先日の王子秋祭り、皆さんおこしいた
 ありがとうございます。
 等 健次君 ラグビーワールドカップ、アイルランド戦
 は感激しました。次のスコットランド戦が
 楽しみです。

例会プログラム予告

10月23日 夜間例会

11月13日 卓話

